

管理規則第7条の禁止事項、承諾、通知行為

昭和48年11月13日制定

平成20年8月19日 改正

第1項 禁止行為

(1) 建物の保全に有害な行為

- ア. 主体構造部分を毀損させる行為
- イ. 設備関係機器、配管、配線等を毀損又は故障させる行為
- ウ. 無断で設備関係諸室へ立入る行為
- エ. その他、建物保全に関し社会通念上有害と見られる行為

(2) 共用部分の保守管理上有害となる行為

- ア. 共用施設の使用に関し、この管理規則で定められた以外の行為
- イ. 共用部分への物品の放置行為
- ウ. 避難用バルコニーの私用行為
- エ. 廊下、柱、便所等の共用部分における文書図画の掲示

(3) 他の入居者の営業執務に妨害となる行為

(4) 公序良俗に反する行為

(5) 建物外壁面、又は外側ガラスの内外面の広告類の掲出、記入及び貼付

(6) ビル内での家畜等の飼育

(7) 専用部分の用途の禁止

- ア. 住宅（管理規約第10条）
- イ. 「暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律」に該当する事務所
(管理規約第10条)

ウ. ぱちんこ屋の開業（管理規約第10条）

- エ. スロットマシン、テレビゲーム機、その他遊技設備で射幸心をそそる恐れのある
店舗等の開業（管理規約第10条）

- オ. 店舗を設けて、性的好奇心をそそる写真、ビデオテープ、DVD、その他の物品を販売し、又は遊技をさせる貸付ける営業の開業

- (8) 「風俗営業等の規則及び業務の適正化等に関する法律」第2条各項に規定する営業種目、
またはその他公序良俗に反する営業について、管理者が運営協議会の同意を得た場合はこれを規制することができる。
- (9) その他、管理者が管理規約並びに管理規則等の定めに基づいて規制し、または制止する行為

第2項 要承諾行為

次の行為をする場合は、事前に管理者の承諾を受けること

- (1) 原状変更に係る施工
 - ア. 主体構造部分又は境界壁の原状変更を伴う工事
 - イ. 大規模の造作附加、模様替、修繕等の工事
 - ウ. 設備機器の増設、移転修繕等の工事
- (2) 専有部分の用途
 - ア. 専有部分を新たに取得するときの事業の目的又は専有部分を取得した後の事業の開始
 - イ. 専有部分を第三者に賃貸または使用貸借するときの入居者（占有者）の用途
 - ウ. 専有部分の用途の変更
- (3) 広告、看板、掲示板等の設置及び店名、社名等の文字の掲出、記入並びに貼付
- (4) 法令に定めのある危険物、準危険物、特殊可燃物の搬入及び貯蔵
- (5) 180kg/m²以上の重量物の搬入及び据付
- (6) ビル閉館時間以後の使用
- (7) その他、管理者が必要と認める事項

第3項 通知行為

次の行為をする場合は事前に管理者にその旨通知すること

- (1) 建物の構造、設備等に関して保全上修繕する必要があるとき
- (2) 入居者の名義、住所、非常連絡先の変更等
- (3) その他、管理者が必要と認める事項